

情報提供

2) 流域対策の進捗状況について

令和3年7月19日
大和川流域総合治水対策協議会

1. 流域対策の取組状況

(1)大和川流域における流域対策の進捗状況

奈良県と市町村の流域対策の目標量(最小必要量)

- ◆昭和57年の大和川大水害を機に、大和川流域を洪水被害から守るため、県と市町村で流出抑制に取り組むことに合意
- ◆流域全体で県と市町村あわせて、約180万m³の貯留対策に取り組むことになっている。

奈良県と市町村の流域対策の最小必要量					
機 関 名	雨水貯留浸透 施設対策量 (m ³)	ため池治水 利用対策量 (m ³)	機 関 名	雨水貯留浸透 施設対策量 (m ³)	ため池治水 利用対策量 (m ³)
奈 良 市	14,810	310,500	田 原 本 町	2,440	29,700
大 和 高 田 市	3,790	18,300	高 取 町	1,080	18,900
大 和 郡 山 市	5,410	71,700	明 日 香 村	540	15,900
天 理 市	3,520	65,700	新 庄 町	1,080	22,500
橿 原 市	6,770	40,200	当 麻 町	810	17,500
桜 井 市	5,140	30,300	香 芝 町	2,710	55,300
御 所 市	4,060	48,900	上 牧 町	1,350	21,600
生 駒 市	5,410	82,700	王 寺 町	1,350	21,600
平 群 町	1,350	20,700	広 陵 町	1,900	32,400
三 郷 町	1,080	25,800	河 合 町	1,350	19,500
斑 鳩 町	1,630	29,700	大 淀 町	—	1,500
安 堵 町	540	9,400	小 計	69,000	1,000,000
川 西 町	810	6,700	奈 良 県	50,000	700,000
三 宅 町	270	3,000	合 計	119,000	1,700,000

→ 合計181.9万m³

附則1 今後早急に検討するものについては、成案が出来次第、
実施要領の変更により、具体的内容を組み込むものとする。

【大和川流域整備計画実施要領より】

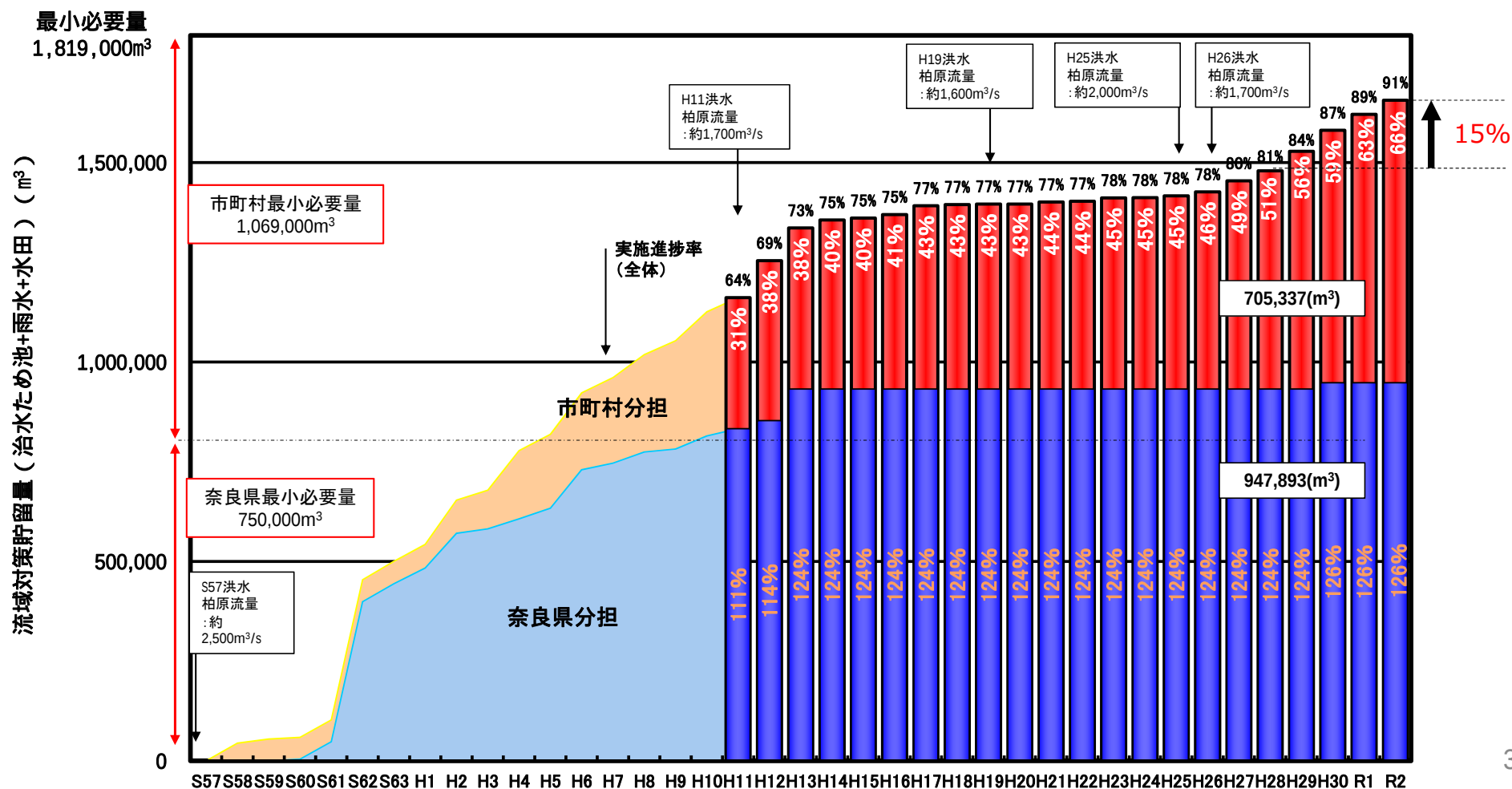
1. 流域対策の取組状況

大和川流域における流域対策の進捗状況

- ◆ R3.3現在で、計画目標量の**91%**の達成状況となっており、県では**126%**の達成状況となっている。
- ◆ 市町村では、計画目標量の**66%**の達成にとどまっているものの、平成28年度以降、進捗率は**15%**伸びている。

※ 水田貯留による対策量を含む

流域対策(ため池治水利用+雨水貯留浸透施設+水田貯留)の進捗状況



1. 流域対策の取組状況

直近二年の進捗状況(前回協議会からの進捗率)

- ◆ H31.3からR3.3までの対策済量の進捗率は、市町村全体では約7%となっている。
 - ◆ 奈良市、大和郡山市、天理市、御所市、生駒市、香芝市、葛城市、平群町、川西町、高取町、広陵町の対策済量の伸び率は増加した。
- ※ 水田貯留による対策量を含む

市町村名	【C】 最小必要量 (m3)	ため池＋雨水貯留＋水田 (H31.3)		ため池＋雨水貯留＋水田 (R3.3)		直近二年の増加量 B-A	直近二年の進捗率 (B-A)/C×100
		【A】 対策済量	対策率 (%)	【B】 対策済量	対策率 (%)	増加量 (m3)	進捗率 (%)
奈良市	325,110	105,539	32.5	109,079	33.6	3,540	1.1
大和高田市	22,090	27,812	125.9	27,812	125.9		
大和郡山市	77,110	60,318	78.2	61,198	79.4	880	1.1
天理市	69,220	41,952	60.6	46,575	67.3	4,623	6.7
橿原市	46,970	54,294	115.6	54,294	115.6		
桜井市	35,440	16,444	46.4	16,444	46.4		
御所市	52,960	26,925	50.8	29,730	56.1	2,805	5.3
生駒市	68,110	30,165	44.3	30,170	44.3	5	0.01
香芝市	58,010	31,623	54.5	34,783	60.0	3,160	5.4
葛城市	41,890	15,077	36.0	36,677	87.6	21,600	51.6
平群町	22,050	4,635	21.0	17,669	80.1	13,034	59.1
三郷町	26,880	46,396	172.6	46,396	172.6		
斑鳩町	31,330	27,689	88.4	27,689	88.4		
安堵町	9,940	2,575	25.9	2,575	25.9		
川西町	7,510	1,379	18.4	8,458	112.6	7,079	94.3
三宅町	3,270	7,520	230.0	7,520	230.0		
田原本町	32,140	40,810	127.0	40,810	127.0		
高取町	19,980	2,186	10.9	13,956	69.9	11,770	58.9
明日香村	16,440	15,398	93.7	15,398	93.7		
上牧町	22,950	7,477	32.6	7,477	32.6		
王寺町	22,950	24,639	107.4	24,639	107.4		
広陵町	34,300	10,390	30.3	14,378	41.9	3,988	11.6
河合町	20,850	25,610	122.8	25,610	122.8		
大淀町	1,500	6,000	400.0	6,000	400.0		
小計	1,069,000	632,853	59.2	705,337	66.0	72,484	6.8
奈良県	750,000	947,893	126.4	947,893	126.4		
合計	1,819,000	1,580,746	86.9	1,653,230	90.9		

凡例

- 対策率:0%以上25%未満
- 対策率:25%以上50%未満
- 対策率:50%以上100%未満
- 対策率:100%以上

1. 流域対策の取組状況

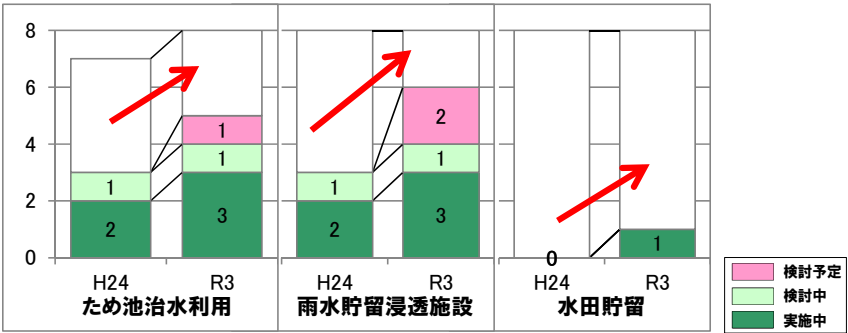
(2) 上下流市町村の流域対策の取組状況(圏域別)

- ◆流域対策に取り組む市町村は増加しているものの、全体として進捗率は低迷している
- ◆浸水被害が発生している上流側の市町村で流域対策の進捗が遅れる傾向があり、上下流市町村で進捗率がばらついている

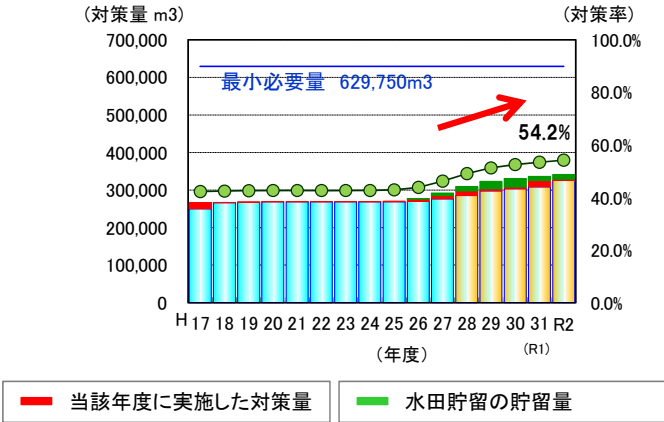
①生駒いかるが圏域・②平城圏域

- ◆大和川沿川や佐保川の中下流域で内水被害が発生しており、上流域での流出抑制が必要。
- ◆「ため池＋雨水貯留＋水田」の対策量が目標を達成している市町村は、三郷町。
- ◆ため池治水利用では、奈良市、生駒市、天理市が対策に取り組んでいるほか、安堵町が検討中。
- ◆雨水貯留浸透施設では、生駒市、三郷町、斑鳩町が対策に取り組んでいるほか、奈良市が検討中。
- ◆水田貯留では、大和郡山市が対策に取り組んでいる。

【流域対策に取り組む市町村数の変化】全8市町(うち、目標達成は1市町) 【流域対策の進捗状況】



【流域対策の推移】



市町村名	最小必要量 (m3)	①ため池+雨水貯留 (R3.3)		②ため池+雨水貯留+水田 (R3.3)		取組状況 (R3.4現在)		
		対策済量 (m3)	対策率 (%)	対策済量 (m3)	対策率 (%)	ため池 治水利用	雨水貯留 浸透施設	水田貯留
奈良市	325,110	109,079	33.6	109,079	33.6	実施中	検討中	予定なし
大和郡山市	77,110	55,525	72.0	61,198	79.4	検討予定	検討予定	実施中
天理市	69,220	46,575	67.3	46,575	67.3	実施中	予定なし	予定なし
生駒市	68,110	30,170	44.3	30,170	44.3	実施中	実施中	予定なし
平群町	22,050	17,669	80.1	17,669	80.1	予定なし	検討予定	予定なし
三郷町	26,880	46,396	172.6	46,396	172.6	予定なし	実施中	予定なし
斑鳩町	31,330	21,689	69.2	27,689	88.4	予定なし	実施中	予定なし
安堵町	9,940	2,575	25.9	2,575	25.9	検討中	予定なし	予定なし
圏域合計	629,750	329,678	52.4	341,351	54.2			

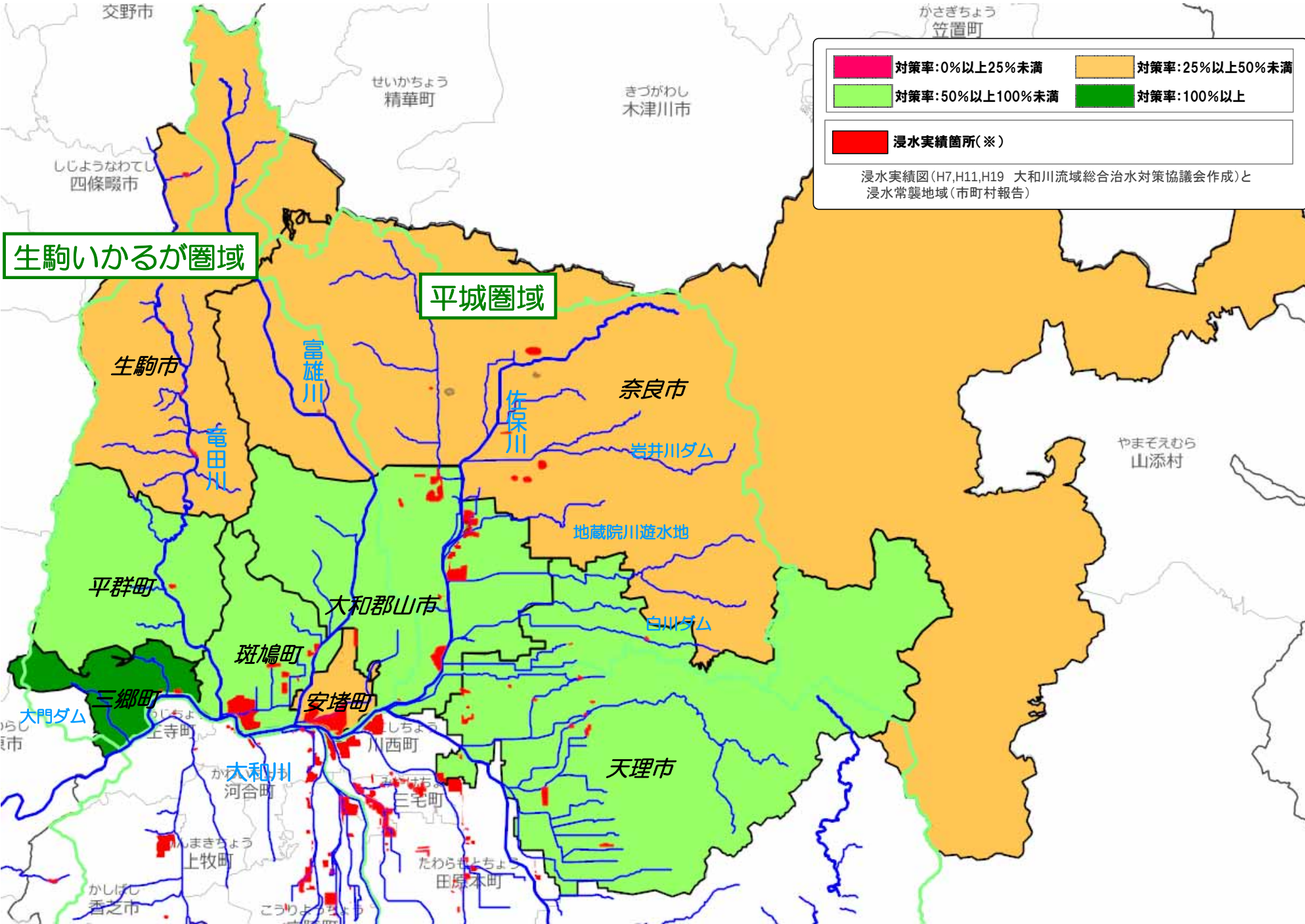
凡例

対策率:0%以上25%未満	対策率:25%以上50%未満
対策率:50%以上100%未満	対策率:100%以上

- 実施中** 工事中または設計中(関係者と概ね合意済み)
- 検討中** 具体的な候補地が決まり、関係者と調整中または近々、調整を行う予定のもの
- 検討予定** 具体的な候補地は決まっていないが、今後、検討を行っていく予定のもの
- 予定なし** 当面、検討の予定がないもの

対策済量に奈良県の対策量は含めていない。令和3年3月時点での数値
市町村の進捗は、各圏域に流域を持つ市町村の値を示したもの
①ため池+雨水貯留は、『ため池治水利用施設』と『雨水貯留浸透施設』の対策済量を合計した数値で、ため池+雨水貯留+水田は、これに水田貯留の貯留量を加算
②水田貯留の貯留量は、「実施面積(m²)+湛水深(cm)」で算出した値とする

【流域対策の進捗状況と浸水実績（①生駒いかるが圏域・②平城圏域）】

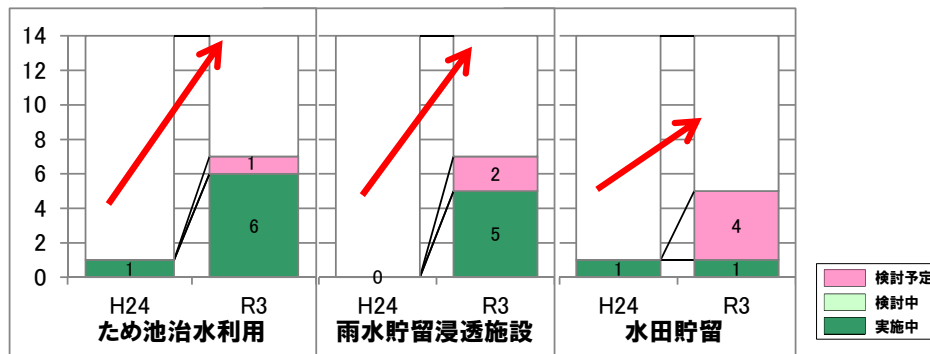


③曾我葛城圏域

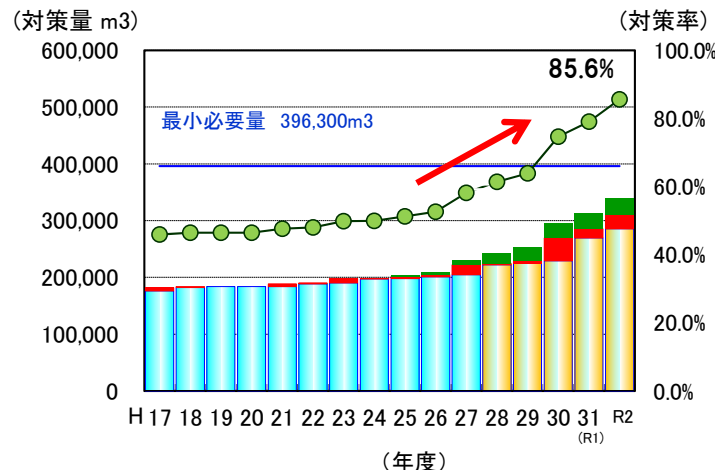
- ◆大和高田市や広陵町、河合町など中下流域を中心に内水被害が発生しており、**上流域で流出抑制が必要**。
- ◆「ため池＋雨水貯留＋水田」の対策量が目標を達成している市町村は、**大和高田市、橿原市、三宅町、田原本町、王寺町、河合町、大淀町**。
- ◆ため池治水利用では、**御所市、香芝市、葛城市、田原本町、上牧町、広陵町**が対策に取り組んでいる。
- ◆雨水貯留浸透施設では、**大和高田市、御所市、田原本町、王寺町、広陵町**が対策に取り組んでいる。
- ◆水田貯留では、**広陵町**が対策に取り組んでいる。

【流域対策に取り組む市町村数の変化】

全14市町村(うち、目標達成は7市町)



【流域対策の推移】



【流域対策の進捗状況】

市町村名	最小必要量 (m³)	①ため池＋雨水貯留 (R3.3)		②ため池＋雨水貯留＋水田 (R3.4現在)		取組状況 (R3.4現在)		
		対策済量 (m³)	対策率 (%)	対策済量 (m³)	対策率 (%)	ため池 治水利用	雨水貯留 浸透施設	水田貯留
大和高田市	22,090	27,012	122.3	27,812	125.9	予定なし	実施中	予定なし
橿原市	46,970	50,094	106.7	54,294	115.6	予定なし	予定なし	予定なし
御所市	52,960	29,730	56.1	29,730	56.1	実施中	実施中	予定なし
香芝市	58,010	34,783	60.0	34,783	60.0	実施中	予定なし	予定なし
葛城市	41,890	36,677	87.6	36,677	87.6	実施中	予定なし	予定なし
三宅町	3,270	7,520	230.0	7,520	230.0	検討予定	検討予定	検討予定
田原本町	32,140	24,860	77.3	40,810	127.0	実施中	実施中	検討予定
高取町	19,980	13,956	69.9	13,956	69.9	予定なし	予定なし	予定なし
明日香村	16,440	15,398	93.7	15,398	93.7	予定なし	予定なし	予定なし
上牧町	22,950	7,477	32.6	7,477	32.6	実施中	予定なし	検討予定
王寺町	22,950	24,639	107.4	24,639	107.4	予定なし	実施中	予定なし
広陵町	34,300	6,548	19.1	14,378	41.9	実施中	実施中	実施中
河合町	20,850	25,610	122.8	25,610	122.8	予定なし	検討予定	検討予定
大淀町	1,500	6,000	400.0	6,000	400.0	予定なし	予定なし	予定なし
圏域合計	396,300	310,304	78.3	339,084	85.6			

凡例

- 対策率:0%以上25%未満 (赤)
- 対策率:25%以上50%未満 (黄)
- 対策率:50%以上100%未満 (緑)
- 対策率:100%以上 (青)

- 実施中** 工事中または設計中(関係者と概ね合意済み)
- 検討中** 具体的な候補地が決まり、関係者と調整中または近々、調整を行う予定のもの
- 検討予定** 具体的な候補地は決まっていないが、今後、検討を行っていく予定のもの
- 予定なし** 当面、検討の予定がないもの

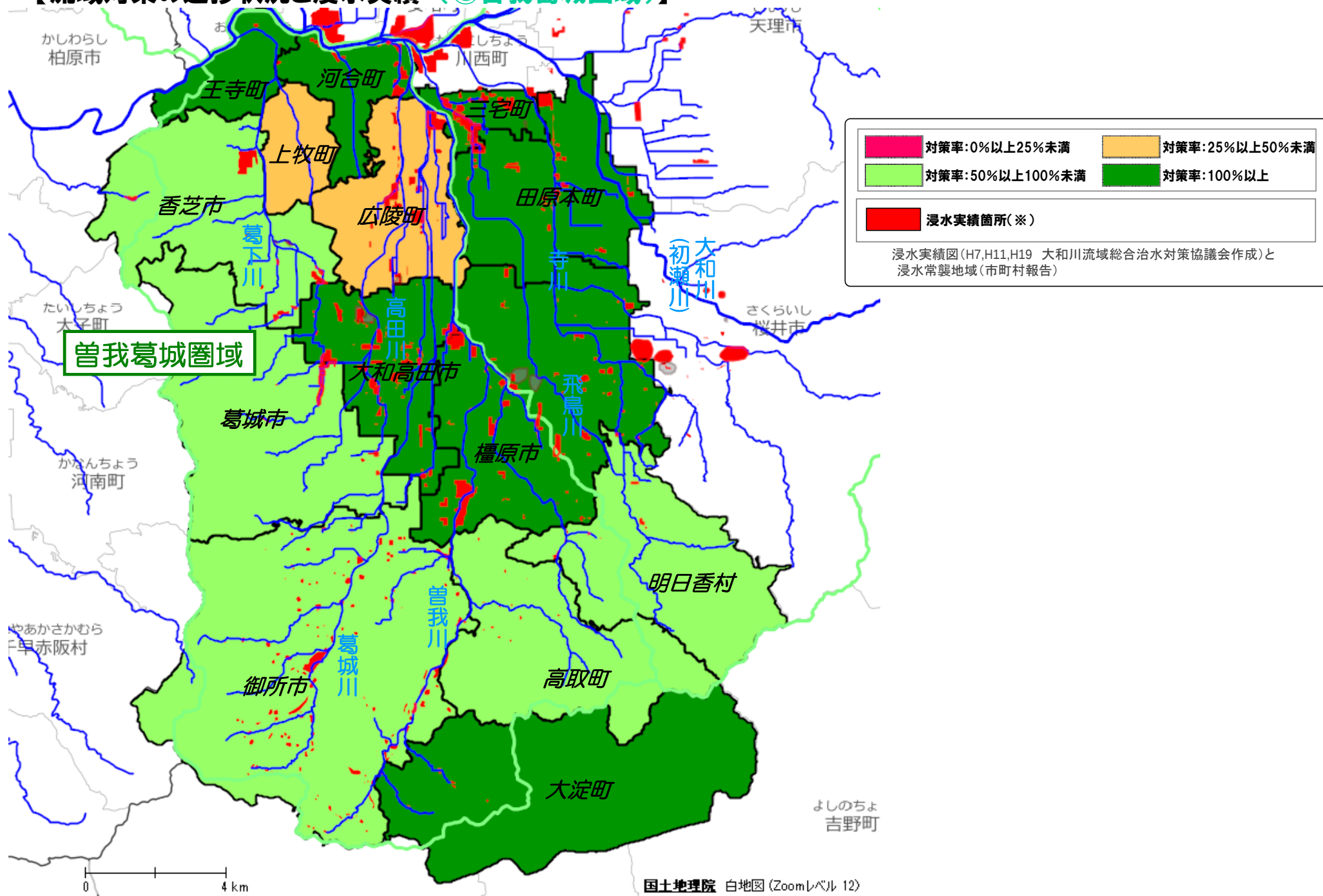
対策済量に奈良県の対策量は含めていない。令和3年3月時点の数値

市町村の進捗は、各圏域に流域を持つ市町村の値を示したもの

①ため池＋雨水貯留は、『ため池治水利用施設』と『雨水貯留浸透施設』の対策済量を合計した数値で、ため池＋雨水貯留＋水田は、これに水田貯留の貯留量を加算

②水田貯留の貯留量は、「実施面積(m²)×湛水深(cm)」で算出した値とする

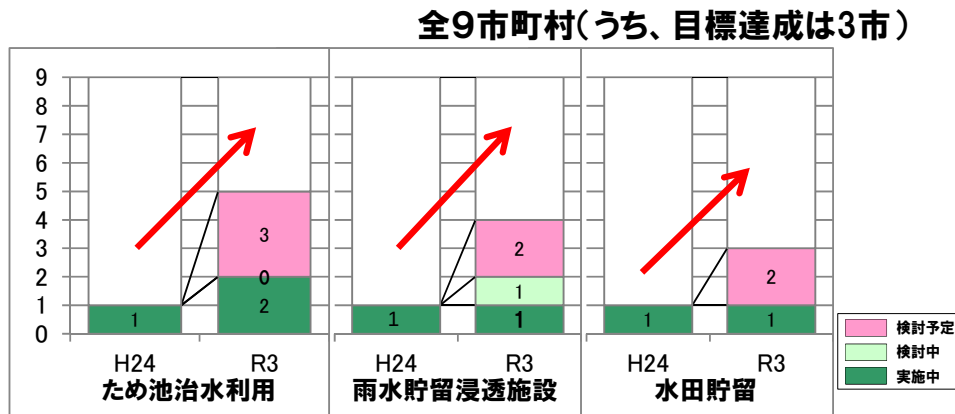
【流域対策の進捗状況と浸水実績（③曾我葛城圏域）】



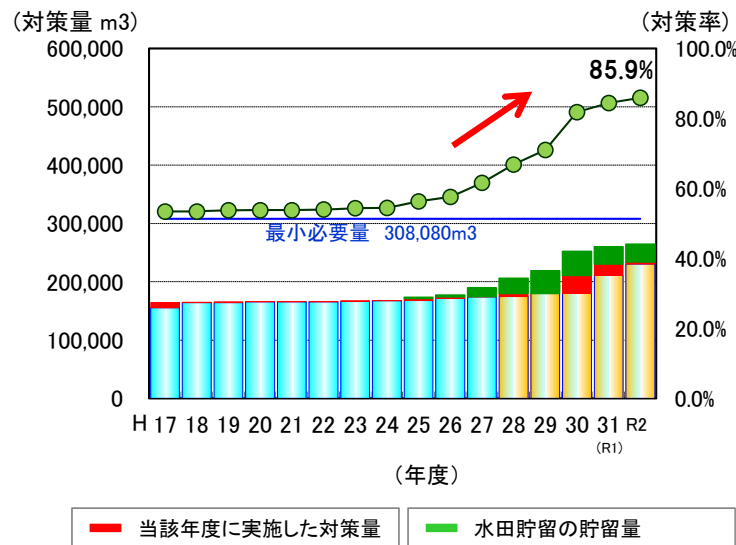
④布留飛鳥圏域

- ◆寺川や飛鳥川沿いの中下流域などで内水被害が発生しており、**上流域で流出抑制が必要**。
- ◆「ため池＋雨水貯留＋水田」の対策量が目標を達成している市町村は、**橿原市、川西町、三宅町、田原本町**。
- ◆ため池治水利用では、**田原本町、天理市**が対策に取り組んでいる。
- ◆雨水貯留浸透施設では、**田原本町**が対策に取り組んでいるほか、**桜井市**が検討中。
- ◆水田貯留では、**大和郡山市**が対策に取り組んでいる。

【流域対策に取り組む市町村数の変化】



【流域対策の推移】



【流域対策の進捗状況】

市町村名	最小必要量 (m³)	①ため池＋雨水貯留 (R3.3)		②ため池＋雨水貯留＋水田 (R3.3)		取組状況 (R3.4現在)		
		対策済量 (m³)	対策率 (%)	対策済量 (m³)	対策率 (%)	ため池 治水利用	雨水貯留 浸透施設	水田貯留
大和郡山市	77,110	55,525	72.0	61,198	79.4	検討予定	検討予定	実施中
天理市	69,220	46,575	67.3	46,575	67.3	実施中	予定なし	予定なし
橿原市	46,970	50,094	106.7	54,294	115.6	予定なし	予定なし	予定なし
桜井市	35,440	11,744	33.1	16,444	46.4	予定なし	検討中	予定なし
川西町	7,510	8,458	112.6	8,458	112.6	検討予定	予定なし	予定なし
三宅町	3,270	7,520	230.0	7,520	230.0	検討予定	検討予定	検討予定
田原本町	32,140	24,860	77.3	40,810	127.0	実施中	実施中	検討予定
高取町	19,980	13,956	69.9	13,956	69.9	予定なし	予定なし	予定なし
明日香村	16,440	15,398	93.7	15,398	93.7	予定なし	予定なし	予定なし
圏域合計	308,080	234,130	76.0	264,653	85.9			

凡例

対策率: 0%以上25%未満	対策率: 25%以上50%未満
対策率: 50%以上100%未満	対策率: 100%以上

実施中	工事中または設計中(関係者と概ね合意済み)
検討中	具体的な候補地が決まり、関係者と調整中または近々、調整を行う予定のもの
検討予定	具体的な候補地は決まっていないが、今後、検討を行っていく予定のもの
予定なし	当面、検討の予定がないもの

対策済量に奈良県の対策量は含めていない。令和3年3月時点での数値
市町村の進捗は、各圏域に流域を持つ市町村の値を示したもの

①ため池＋雨水貯留は、『ため池治水利用施設』と『雨水貯留浸透施設』の対策済量を合計した数値で、ため池＋雨水貯留＋水田は、これに水田貯留の貯留量を加算

②水田貯留の貯留量は、「実施面積(m²)×湛水深(cm)」で算出した値とする

【流域対策の進捗状況と浸水実績（④布留飛鳥圏域）】

